



早稲田文化館日本語教師養成講座 文化庁基準420時間コース



早稲田文化館 日本語教師養成講座

〒111-0052 東京都台東区柳橋2-18-9

☎03-3863-4111

【受付時間】 平日9:00～17:00

【定休日】 土・日・祭日

【FAX】 03-3863-4112

【MAIL】 yousei@waseda-bk.org

【WEBサイト】 <https://waseda-bk.org/yosei/>



◆交通アクセス

JR総武線 浅草橋駅 徒歩5分
都営浅草線 浅草橋駅 徒歩3分
JR総武線 秋葉原駅 徒歩15分

早稲田文化館 日本語教師 検索

選ぶ6つのポイント

- 1 通学 38万円 (税込み)
- 2 eラーニング 32万円 (税込み)
- 3 即戦力養成・実習178時間以上
- 4 選べる実習時間帯 (昼/夜/土曜)
- 5 欠席時振替受講可能
- 6 日本語教育能力検定受験料全額補助

【通学コース】 文化庁届出受理番号H31041913033

【eラーニングコース】 文化庁届出受理番号R03032613040

ごあいさつ



養成講座コース長
中道 友子
日本語教育専攻
日本語教育能力
検定試験合格

「日本語教師」と聞いて華やかな職業を想像される方が多いと思います。しかし観光旅行ではないので、学習者からは知識や技術、教養ある「教師」であることが求められます。

教えるもの（＝日本語）の知識や教える技術を持っていることは言うまでもないことです。しかしそこに留まらず、プロとしての意識を持ってもらいたと思います。

絶え間ない努力と、学習者のニーズ、教師と学習者の共同作業の結果として学習者の能力の進歩を常に気にかけてください。

甘い言葉は言いません。
「プロの日本語教師になる」という強い目的意志を持った方の受講をお待ちしております。

🌿 選べる実習講座、検定試験応援、日本語科と連携 etc.

1. 実習講座が、水金昼クラス、火木夜クラス、土曜クラスから選べます。
2. 実習欠席時は、3クラス相互振替可能です。
3. 日本語教育能力検定試験の受験を応援します。
文化庁基準420時間講座の受講生の検定試験受験料を全額援助。
4. 在校生800名、48クラスの「早稲田文化館日本語科」の多彩な授業を見学できます。
5. 実習のみも受講できます。（「実習単科コース」参照）
6. 就職に結びつく模擬授業練習など、就職支援を行います。

🌿 通学コース【文化庁基準 420時間】

＜理論科目＋実習＞の完全通学コースです。
受講料38万円＋教材費実費

- * 決まった時間に対面授業で学びたい方におすすめ。
最短6ヵ月で修了できます。
実習は、夜（6ヵ月）、昼（5ヵ月）、土曜（8ヵ月）から選べます。
- * 詳細は「通学コース」のページをご覧ください。

🌿 eラーニングコース【文化庁基準 420時間】

＜理論科目eラーニング＋実習＞のコースです。
実習は通学になります。
受講料32万円＋教材費実費

- * 理論科目をお好きな時間で学びたい方におすすめ。
標準修了期間6ヵ月。
実習は、夜（6ヵ月）、昼（5ヵ月）、土曜（8ヵ月）から選べます。
- * 詳細は「eラーニングコース」のページをご覧ください。

🌿 実習単科コース

通学コース、eラーニングコースの実習のみが受講できます。

- * すでに検定に合格している方、今、独学で勉強中の方、もう少し実習の経験を積みたい方におすすめです。
最短5ヵ月で修了できます。
時間帯は、夜（6ヵ月）、昼（5ヵ月）、土曜（8ヵ月）から選べます。
- * 詳細は「実習単科コース」のページをご覧ください。

【文化庁基準】日本語教師養成講座 420時間コース

理論科目／通学またはeラーニング



日本語教師の土台となる知識を学びます。日本語をさまざまな領域から捉えなおします。
*eラーニングコースは、ビデオでの受講となります。

豊富な教材*写真は通学コース例



初級から上級までのメインテキストはもちろん、副教材も充実。さまざまなテキストを目にする
ことで、授業の教え方に幅が出ます。

PCルーム



受講生の皆様にPCルームを開放いたします。
※PCルーム開放は夜間のみ

実習・授業見学／通学



現役講師が授業のノウハウを伝授。繰り返し練習することで、教壇に立つ自信がつかえます。
早稲田文化館日本語科と連携し、授業見学、実習など現場を体験できます。

検定試験対策



- 1 通学コース、eラーニングコースの受講生の「日本語教育能力検定試験」の受験料を全額援助します。
- 2 通学コースには検定対策講座（20単位）が含まれています。
*eラーニングコースは任意で受講可能。
- 3 通学コース、eラーニングコースの受講生は、オンライン直前対策講座（3回）が受講できます。

早稲田文化館養成講座の7つのポイント

ポイント 1

現場をイメージしながらの学習

理論科目と実習を並行して学ぶことで、現場のイメージを持ちながら知識を身につけることができます。
学んだことをすぐに実践でき、効率的に日本語教師力がつけられます。

ポイント 2

3つの時間帯から選べる「実習」

夜クラス（火・木）、昼クラス（水・金）、土曜クラスから選んでください。お休みの場合、相互の振替可能。

ポイント 3

日本語学校併設（在校生800名 48クラス）

なんといっても、日本語学校が併設されているので、講座内容の全てが現場目線。現役教師のノウハウや豊富な教材、リアルな実習など、学ぶのに最適な環境が整っています。

ポイント 4

学習者との交流

日本語学校が併設されているため、早い段階から学習者と接することができます。学生の国籍は中国、ベトナム、韓国などアジアを中心に、アメリカ、オランダなど多彩です。

ポイント 5

日本語教育能力検定試験 受験サポート

日本語教師の要件の一つである日本語教育能力検定試験。通学コース、eラーニングコースの受講生は、「検定対策講座（20単位）」に加え、3回のオンラインレッスンが受講できます。さらに、受験料も当該講座が全額バックアップします。

ポイント 6

実習単科コース 実習のみの受講ができます

すでに検定試験に合格されている方、独学で検定試験の勉強をされている方、もう少し実習経験を積みたい方には、こちらのコースをおすすめします。

ポイント 7

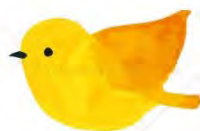
就職に結びつく模擬授業練習と就職支援

コースカリキュラムの他に就職に結びつく3回の模擬授業練習や、随時カウンセリングによって、就職を支援します。

通学コース【文化庁基準 420時間】

一般教育訓練給付金指定講座

受講期間	6ヵ月／1年
入学金	なし
受講料	38万円（税込）
教材費	実費 3～4万円程度



通学コース：全442単位（1単位45分）
 理論科目 244単位 実習 198単位
 ＊検定対策（20単位）含む
 ＊修了必須単位354単位以上

＊専門家が教える「理論科目」と早稲田文化館の現場講師が教える「実習」によって、現場に強い日本語教師を育てます。

夜間クラス（1日90分2単位×2）
 18：30～20：00
 20：10～21：40

理論科目 月・水・金
 実習 火・木

＊実習は、下記時間帯の
 昼間（水・金）及び土曜日も
 選択できます。
 9：30～11：00
 11：10～12：40
 13：30～15：00

通学コース 講座科目

理論科目

日本語教育概論
 言語学
 日本語教育と文法
 教授法
 教材作成の方法

社会・心理
 音声学
 評価

実習

初級実習1 20単位
 初級実習2 52単位
 初級実習3 48単位（＊教壇実習を含む）
 中級実習 58単位（＊教壇実習を含む）

＊教壇実習は、早稲田文化館の留学生を相手に行います

その他

検定対策 20単位（＊通学コースのみ必須）
 教育現場の見学／現場教師との交流
 就職に結びつく模擬授業と就職支援

特典 ＊必須科目ではありませんが追加費用なしで受講可能
 中上級実習 40単位（＊教壇実習を含む）
 ★ 中上級実習は、eラーニングコースのみ必須

早稲田文化館の
 養成講座には、実習時間が
 たくさんあります！



まずは説明会や個別カウンセリングへ

お気軽にお問合せください。

【電話】 03-3863-4111
 【メール】 yousei@waseda-bk.org
 【ウェブサイト】 <https://waseda-bk.org/yousei/>

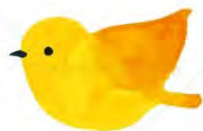
こちらのQRコードからもサイトをご覧になれます。



eラーニングコース 【文化庁基準 420時間】

理論科目は、インターネットで、いつでもどこでも、受講可能。
 実習は、通学で学びます。昼/夜/土曜日から選択可能。
 eラーニングコースの実習は、通学コースより多い218単位。
 豊富な実習によって、通学コースに負けない実践力を身につけます。

受講期間	標準6ヵ月（延長可能：最大3年）
入学金	なし
受講料	32万円（税込）
教材費	実費 約2万円程度



eラーニングコース：全426単位（1単位45分）
 理論科目 208単位 実習 218単位
 ＊修了必須単位341単位以上

*「理論科目」のテキストは、東京中央日本語学院と共通です。
 「実習」は、全て早稲田文化館の現役講師が行います。

実習（3クラスから1つ選択）

夜間クラス（1日90分2単位×2）
 （火・木） 18：30～20：00
 20：10～21：40

昼間クラス（1日90分2単位×3）
 （水・金） 9：30～11：00
 11：10～12：40
 13：30～15：00

土曜クラス（1日90分2単位×3）
 （土） 9：30～11：00
 11：10～12：40
 13：30～15：00

eラーニングコース 講座科目

理論科目

文法（文法の知識と分析等）
 言語・教育（教授法・評価を含む）
 社会・心理（学習理論・言語理解・認知等）
 音声学（音声・音韻の基礎知識等）

実習

初級実習1 20単位
 初級実習2 52単位
 初級実習3 48単位（＊教壇実習を含む）
 中級実習 58単位（＊教壇実習を含む）
 中上級実習 40単位（＊教壇実習を含む）
 ★ 中上級実習は、eラーニングコースのみ必須
 ＊教壇実習は、早稲田文化館の留学生を相手に行います。

早稲田文化館の
 養成講座には、実習時間が
 たくさんあります！



その他

教育現場の見学／現場教師との交流
 就職に結びつく模擬授業と就職支援
 特典 ＊必須科目ではありませんが追加費用なしで受講可能
 「検定対策」20単位
 ★ 「検定対策」は、通学コースのみ必須

まずは説明会や個別カウンセリングへ

お気軽にお問合せください。

【電話】 03-3863-4111
 【メール】 yousei@waseda-bk.org
 【ウェブサイト】 <https://waseda-bk.org/yosei/>



こちらのQRコードからもサイトをご覧になれます。



実習について／通学・eラーニングコース共通

- 受講料 通学コース,eラーニングコースの料金に含まれています。
- 実習場所 早稲田文化館日本語科で行います。
- 時間帯 下記3つの時間帯からお選びください。
* 修了期間が異なります。

火・木 夜間

18:30～20:00/20:10～21:40
(1日90分2単位×2。約6ヵ月で修了)

水・金 昼間

9:30～11:00/11:10～12:40/13:30～15:00
(1日90分2単位×3。約5ヵ月で修了)

土曜 昼間

9:30～11:00/11:10～12:40/13:30～15:00
(1日90分2単位×3。約8ヵ月で修了)

日本語教師に少しでもご興味のある方は、お問い合わせください♪

早稲田文化館養成講座

検索



実習単科コース

すでに検定に合格している方、今、独学で勉強中の方、もう少し実習の経験を積みたい方のための講座です。
時間帯は、昼／夜／土曜日から選べます。

■ 単位と受講料

- * 1単位45分授業 (90分は2単位になります)
- * 受講料は、各レベルごとにお支払いください。一括払いの割引もあります。
- * 初級実習1から順に受講していただきます。レベルを飛ばすことはできません。

実習

		2023年 4,5月入学	2023年 6月以降入学
初級実習1 (初1)	20単位	2万2千円	3万2千円
初級実習2 (初2)	52単位	5万8千円	6万8千円
初級実習3 (初3)	48単位 (*)	5万3千円	6万3千円
中級実習 (中1)	58単位 (*)	6万4千円	7万4千円
中上級実習 (中2)	40単位 (*)	4万4千円	5万4千円

(*) 初級実習3、中級実習、中上級実習は教壇実習を含みます。
教壇実習は、早稲田文化館の留学生を相手に行います。*

一括払い (初1～中1) 18万円 (6月以降 21万円)
(初1～中2) 22万円 (6月以降 26万円)

- 実習場所 早稲田文化館日本語科で行います。
- 授業時間帯 左記ページの3つの時間帯からお選びください。
* 修了期間が異なります。
- 注意事項 *QA14参照

実習単科コース受講後に、420時間講座に申し込んでも、420時間の単位として認められません。
*420時間講座の実習単位は、420時間コースに入学した後で受講した実習のみが認められます。

早稲田文化館 日本語教師養成講座 修了生の声

* 新型コロナ禍以前の受講生の声です。

2019年 通学コース修了 N・Kさん 50代 男性

理論クラスでは、「文法」が特に役に立ったと思います。
「は」と「が」の違いや、格助詞の用法など、学生が戸惑う所は特に注意しています。
「教授法」の授業では、講師の実体験を聞いて貴重な体験でした。

初級実習の模擬授業は、さまざまなことに挑戦出来て、面白い授業でした。最後のレポートで書いたことが自分の考えをしっかりと持つ良い機会になりました。
中級実習では指導の先生からノウハウを惜しみなく教えていただいて、教壇に立つ自信が持てました。

- これから受講を考えている方へ
今の自分にとって何が必要か、どう行動すべきかを考えながら受講されるのが良いと思います。
知識を得るために受講しているので、知らないことや間違ってしまうことがあって当然です。恐れず進んでください。



2020年 通学コース修了 Y・Tさん 30代 女性

理論科目の内容は多岐にわたっていますが、先生方が印象に残る方法で教えてくださったので、教科書の内容をよく理解することが出来ました。

実習は準備に時間がかかって大変でしたが、先生が受講生の個性を大切に、アイデアを生かしつつアドバイスをしてくださいました。

最後の教壇実習にも自信をもって臨むことが出来ました。

- これから受講を考えている方へ
短期間で非常にたくさんの内容を学ばなければならず大変でしたが、講座の終わりには実際に教えることができるようになるまでに知識や技術の面で訓練していただけていたことに気がきました。
とても優秀で熱心な先生方のおかげで、独学では決して学べないことをたくさん学ぶことができました。
課題も多いのでスケジュール的にはとても大変ですが、期待以上の学びが得られると思います。

日本語教師に少しでもご興味のある方は、お問い合わせください♪

早稲田文化館養成講座

検索

早稲田文化館日本語科について

早稲田文化館日本語科は、30年以上の歴史がある日本語学校です。
学生定員888名の大規模校であり、浅草橋に校舎をかまえています。
留学生は、日本語学校で最長2年間勉強することができ、当校では、ほとんどの学生が日本での進学を目指しています。
多くの日本語学校では、日本語で日本語を教えているので、教師が英語や他の言語を話す必要はありません。
国内で、そして世界で活躍できる日本語教師を目指してみませんか。



毎年、4月、7月、10月に学生が入学します。
日本へ来るのが初めての留学生もたくさん！
留学生活のスタートです。



日本語の授業以外にも、選択授業で
日本文化や、地域ボランティアに
参加する授業などがあります。



春や秋には遠足に行きます。
遠足の引率も日本語教師の大切なお仕事です。



3月の卒業式は盛大に行われます。

基礎知識：日本語教師になる方法

下記は、いわゆる日本語学校（＝法務省告示校。国内約800校）で講師になるための要件です。要件1～3のいずれかを満たす必要があります。

要件
1

文化庁認定の日本語教師養成講座で420時間の カリキュラムを修了

日本語教師に必要な知識から、現場での指導スキルまでをしっかりと学ぶことができます。受講には、学士以上の学歴が求められます。

要件
2

4年制大学・大学院の 日本語教育主専攻または副専攻を卒業

大学の場合、主専攻で45単位以上、または副専攻で26単位以上を取得すれば日本語教師の要件を満たすことになります。

要件
3

日本語教育能力検定試験に合格する

合格率20%の狭き門。現場に出るには、養成講座の実技に参加するなど、不足を補う必要があります。

日本語教師になって、世界とつながりませんか

一国内の日本語学校だけでなく、地域ボランティア、青年海外協力隊などあなたの活躍の場が、世界へと広がりますー



早稲田文化館日本語教師養成講座

受講までの流れ

1. お問い合わせ

お電話やホームページのお問い合わせフォームからお気軽にお問合せください。

2. 見学・相談

オンライン説明会や個別相談、授業見学などをご利用ください。

3. お申し込み

受講コース、受講期間をご確認の上、受講申込書に必要事項をご記入ください。当校窓口、郵送、またはEメールにてお申し込みください。

4. お支払い

銀行振込でお願いします。窓口でも受け付けます。通学コース、eラーニングコースは、分割払いも可能です。

5. 受講スタート

早稲田文化館日本語教師養成講座のスタートです！

6. ご相談

受講中も不安なことがあれば、お気軽にご相談ください。

日本語教師に少しでも興味のある方は、お問い合わせください♪
早稲田文化館養成講座には、みなさんをサポートするスタッフがあります！
些細な質問でもかまいません。まずは、お気軽にお問い合わせください。



Q1

どうして早稲田文化館の受講料はリーズナブルなのですか？

実習を夜、昼、土曜日の3クラスにまとめたからです。
*これまで実習は、個別オーダーメイドでしたが、3クラスに集約することにより全体の受講料がリーズナブルになりました。

Q2

日本語教師になるためには、どのような資格が必要ですか？

「基礎知識：日本語教師になる方法」のページをご覧ください。

Q3

日本語教師になるために必要なスキルは何ですか？

学習者を尊重し、失敗を繰り返しても、忍耐強く教えられること。
社会情勢やふだんの言葉使いに敏感であること。
以上が、日本語教師に必要なことだと思います。

Q4

外国語は話せませんが、日本語教師になれますか？

はい。大丈夫です。授業は日本語だけで行います。
外国語の知識があれば、間違いを修正する時に役立つことがあります。
養成講座では、母国語に頼らずやさしい、わかりやすい日本語を使って授業を進める方法を教えますのでご安心ください。

Q5

年齢が高いのですが、大丈夫ですか？

日本語教育に従事している方の年齢はシニアの方も多いです。
企業に勤務した経験を活かして、ビジネス関係の授業をする方もいらっしゃいます。
新しいことを吸収することがお好きでしたら、長く活躍出来ます。

Q6

高卒資格でも日本語教師になれますか？

日本語教育能力検定試験（主催：公益財団法人日本国際教育支援協会）に合格すれば、出来るところもありますが、4年制大学卒業以上の学歴を採用条件にしている所が多いです。これは、日本語学校を卒業した後に大学に進学する留学生が多く、大学への進路指導ができる教員が求められるからです。
オンラインや個人レッスン中心の機関は、基準が異なる場合もあります。
就職機会を広めるために、通信教育等で大卒資格を取得することをおすすめします。

Q7

日本語が母語でなくても、日本語教師になれますか？

日本語で授業をすることが問題なく出来ればなれます。

Q8

欠席した時の振替は可能ですか？

実習は、3クラス相互の振替が可能です。
基本的に1つのクラスを選んで頂きますが、欠席した場合には、他のクラスの同一内容の実習に振り替えることができます。

Q9

修了するためには、どのくらいの出席率が必要ですか？

最低80%必要ですので、できるだけ出席しましょう。

Q10

eラーニングコースのテストも、オンラインで受けられますか？

ユニットごとの確認テストはオンラインで受けていただき、自己採点となります。
科末試験は、監督下の対面での試験となります。
科末試験は、オンラインでは受けられません。

Q11

日本語教師は、国家資格ですか？

現在はまだ国家資格ではありません。
今後「国家資格化」された場合には、社会的な地位が向上するといわれています。
「国家資格化」への移行に関しては、今後詳細が発表される予定です。



コース変更・分割払い・履修期間・休学・退学・返金規定について

Q12

eラーニングコースから、通学コースに変更できますか？

受講料の差額（38万円-32万円=6万円）をお支払い頂くと変更可能です。下記の注意事項をご確認ください。

- (1) 変更は、通学コースの開講時期（4,10月）に可能です。
- (2) 理論科目は、通学コースにて全て再受講となります。
- (3) 実習は、既に受講された分が修了単位として認められます。
- (4) 通学コースの履修期間は、eラーニングコース入学から最大2年ですのでご注意ください。

Q13

通学コースから、eラーニングコースに変更できますか？

変更可能ですが、下記の注意事項をご確認ください。

下記の注意事項をご確認ください。

- (1) 変更は、いつでも可能です。
- (2) 通学コースの受講開始から、3か月未満の場合は、受講料の差額（6万円）を返金します。3か月を過ぎた場合は返金がありません。
- (3) 理論科目は、eラーニングコースにて全て再受講となります。
- (4) 実習は、既に受講された分が修了単位として認められます。
- (5) eラーニングコースの履修期間は、通学コース入学から最大3年ですのでご注意ください。

Q14

実習単科コースから、通学コースやeラーニングコースに変更できますか？

通学コースやeラーニングコースの受講料と、既にお支払い頂いた実習単科コースの料金との「差額」をお支払い頂くと変更可能です。（*）

下記の注意事項をご確認ください。

- (1) 通学コースへの変更は、通学コース開講時期（4,10月）に可能です。eラーニングコースへの変更は、いつでも可能です。

(2) 変更前の実習は全て再受講となります。

通学コースやeラーニングコースは、【文化庁基準・届出受理講座】であるため、変更以降の実習のみ修了単位として認められます。

(*) 再受講の受講料は、通学コースやeラーニングコースの受講料との「差額」に含まれますので、「差額」以外の受講料を支払う必要はありません。

Q15

受講料の分割払いは出来ますか？

通学コース、eラーニングコースは2分割のお支払いが可能です。通学コースは、19万円×2回、eラーニングコースは、19万円と13万円の2分割となります。

1回目のお支払いは入学時に、2回目のお支払いは、履修進捗にかかわらず入学から3か月後となります。

実習単科コースは、各レベルごと（初1～中2）にお支払いができます。

Q16

履修期限、休学制度がありますか？

通学コースと実習単科コースは、休学制度を利用することにより、履修期限が最大2年まで延長できます

eラーニングコースの履修期限は、理論科目が3年、実習が2年です。

eラーニングコースには休学制度がありませんので、必ず3年以内に最低単位数を取得してください。

Q17

入学キャンセルや中途退学の場合の返金規定がありますか？

下記の規定があります。

(1) 入学キャンセル：

受講料納付日から8日以内であれば、入学申し込みを取り消すことができ、全額返金いたします。8日以降の場合には、手続き費1万円を差し引いた金額をお返しします。ただし、8日以内であっても授業に既に参加された場合には、下記の「退学」の規定が適用されます。

(2) 退学

入学からの「受講期間」によって、学費を返金いたします。

受講期間は、お申し込みの際の期間をさし、最大履修期間ではありません。*退学は、退学の1か月にお申し出ください。

例：通学コース（6ヵ月）受講料38万円

履修状況にかかわらず、4か月で退学した場合には、残り2か月分（12万7千円*千円以下切り上げ）をお返しします。

まずは説明会や個別カウンセリングへ

お気軽にお問合せください。

【電話】 03-3863-4111

【メール】 yousei@waseda-bk.org

【ウェブサイト】 <https://waseda-bk.org/yosei/>

こちらのQRコードからもサイトをご覧になれます。

